

矢部高校通信

文責：校長

育友会による豚汁ふるまい



長距離走大会は雨の予報や落雷の可能性があるため中止となりましたが、この日のために育友会で準備していただいた豚汁は昼休みに生徒や職員にふるまっていただきました。中には「おいしくて3杯食べました～」という生徒もいました。私もいただきましたが、体にも心にも沁みる美味しさでした。

矢部高マーケット



熊本市の下通り商店街において、普通科2年生の「総合的な探究の時間」で地元の業者様とコラボした商品を中心に、食農科学科や林業科学科の生産物も含めて、学習の成果と山都町の良さを知ってもらうために「矢部高マーケット」を開催しました。多くの方に興味を持っていただいたのと同時に情報発信もでき、新たな出会いもありました。坂本町長や井手教育長にも足を運んでいただき、とても心強く感じました。

SNS講話(生徒・保護者)



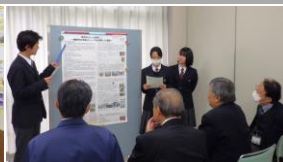
県内多くの高校においてSNSによるトラブルが多発しています。未成年をターゲットにした巧妙な誘惑も見られます。本校においても例外ではありません。そこで、生徒や保護者向けのSNS講話を山都警察署にお願いして行いました。必要なのは、その危険性に対して、それぞれの立場で考えることです。矢部高校では、携帯電話を所持する条件は「フィルタリングをかけること」となっています。今一度確認を！

修学旅行(東京方面)



今年は校長として引率できませんでしたが、みんな元気に参加してくれました。見聞を広めることはもちろんですが、時間を守ることや自分の言動に責任を持つことなど、タイトなスケジュールの中でも協調性を発揮して楽しく過ごしたようです。旅行中、誕生日を迎えた生徒に対して温かい心配りもありました。

産業教育振興会



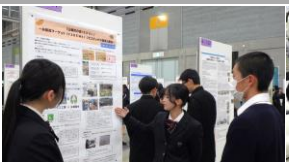
毎年、学校と企業が連携して情報交換が行われます。矢部高校は、上益城、宇土、宇城地区の理事校です。この日も管内の企業と高校5校の校長、進路指導主事が集まりました。本校の学びと成果を知っていただきたいので、食農科学科と林業科学科、各学科の生徒たちにポスター発表をしてもらいました。

表彰式・終業式

2学期の終業式は寒いので武道場で行っています。この学期もたくさんの表彰がありましたが、一人ひとりに活躍の場があることが矢部高校の良さと感じます。校長講話では「通潤魂」の意味を今一度考える時間としました。人のことも考えること、チャレンジすること、粘り強く取り組む大切さなどです。



「学びの祭典」



グランメッセに県内50校の公立高校が一堂に会し「総合的な探究の時間」をはじめとする取り組みを発表する場となっています。本校も各学科のポスター発表5点とコラボ商品の販売や認知症予防パズル体験、フラーマグネット作りなど、自分たちの取り組みに興味を持ってくれた中学生へ伝える良い機会となりました。